



2020年8月7日

各 位

会 社 名 日本トランスシティ株式会社 代表者名 取締役社長 安 藤 仁 (コード番号9310 東証・名証 第1部) 問合せ先 総務部長 平 岡 豊 (TEL 059-336-5018)

新中期経営計画の概要

(2020年度~2022年度)

当社グループの2020年度(2021年3月期)を初年度とする新中期経営計画(2020年4月~2023年3月)につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大により、適正かつ合理的な情報収集が困難な状況であるため、公表を延期させていただいておりましたが、今般、下記のとおり策定しましたので、お知らせいたします。

記

1. スローガン

『Create the Next Value』

2. 基本方針

グローバルなフィールドで、次世代につなげる価値を創造する

数値目標 : 連結売上高 1,100億円、連結経常利益 50億円 を達成する

投資計画 : 投資総額 120 億円

- 3. 重点施策
 - (1) 中核事業の伸張・拡充
 - ①四日市港の物流機能を強化する
 - ②化学品物流の新たなビジネス領域へ取扱いを拡大する
 - ③自動車部品物流の国内外取扱いを伸張する
 - ④消費財物流の国内事業の多様化と海外展開を加速する
 - (2) 営業基盤の強化・拡大
 - ①海外ネットワークを拡大し、グローバル物流事業を強化する
 - ②事業拠点を整備拡大するとともに、組織・機能を見直し強化する
 - ③運送ビジネスモデルを再構築する
 - ④パートナー会社を含むすべての関係者が、安全文化・品質向上を考え、実行する風土を構築する

- (3) 次世代につなげる価値の創出
 - ①次世代の柱となる新たな事業・サービスを創出する
 - ②新技術を活用し、省人化・省力化の取組みを推進する
- (4) 事業の基盤である"人財"の確保・育成
 - ①多様な人財の活用を推進し、個と組織を活かす人事政策を確立する
 - ②働きがいを高める諸施策を実施し、従業員満足度を向上する
- (5) 企業文化の確立・醸成
 - ①人と人、まちとまちをつなぐ物流の社会インフラとしての役割に誇りを持ち、その責任を果たす
 - ②事業活動を通じて環境負荷低減への取組みを推進する
 - ③地域社会・働く人々を尊重し、大切にする企業を実現する
 - ④ステークホルダーへの責任を果たすためコーポレートガバナンスを強化・充実する

以上